

農場の防疫体制

外部との遮断

病原菌等の進入を防ぐ為、農場従業員以外原則立ち入り禁止としております。

農場入り口には車両消毒設備があり、全車両消毒してから敷地内へ入場し、農場内へ入る場合は、以下手順を行っての入場となります。



- 1.農場専用の作業着に着替え、帽子、マスク、長靴を着用します。
- 2.手洗いうがいを行い、踏み込み消毒槽で長靴を消毒します。
- 3.鶏舎入り口では各鶏舎専用のつなぎを着用し、長靴を履き替えて、鶏舎間の交差汚染を防止致します。
- 4.鶏舎内で使用する道具、機材等は搬入前に消毒します。

農場内で使用したつなぎや作業着は、専用の洗濯機にて洗濯し、農場外へ持ち出すことはありません。

毎朝従業員の健康状態を確認し、問題があると判断される場合は、農場作業に従事いたしません。

(詳細は農場従業員マニュアルに定めるところによります)

検査体制

雛導入前検査	雛導入後
血清抗体 (SE等)	鶏舎内環境サルモネラ
サルモネラ	配合飼料サルモネラ
	血清抗体

従業員検査

定期的な検便を実施し、各種食中毒菌を保菌していないことを確認しています。

ワクチネーション

鶏の健康を保つ為、日本農産工業畜産技術センターと共同でワクチンプログラムの検討を行い、実施しております。

導入鶏群についてはすべて、サルモネラ (SE)ワクチンを接種しております。

配合飼料

日本農産工業のグループ企業である強みを生かし、畜産技術センターと密に連絡を取りながら配合設計を検討し、鶏が健康で良いたまごを生んでくれるように日々努めております。

水

飲用適であることを、定期的に検査確認しております。